



管理者（富士市長 鈴木 尚）大綱説明



代表監査委員による監査報告

岳南排水路管理組合 議会定例会開催

—平成24年度 組合会計決算認定—

平成25年10月21日（月）午前10時から管理組合庁舎2階会議室において、岳南排水路管理組合議会定例会を開催しました。

定例会には、

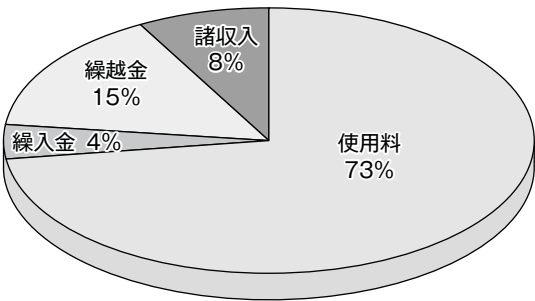
- ①平成24年度岳南排水路管理組合会計歳入歳出決算認定
- ②平成25年度岳南排水路管理組合会計補正予算(第1号)の2議案が上程され、認定・議決されました。

広報
がくはい

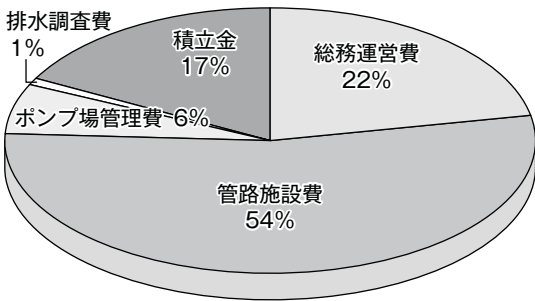
第 4 1 号
編集・発行
岳南排水路管理組合
富士市今泉654番地の1
☎ (0545) 51-2623
FAX (0545) 51-2676
e-mail: ex-gakuhai@div.city.fuji.shizuoka.jp

平成24年度決算状況

歳入（6億8,329万円）



歳出（6億1,797万円）



歳入（会計年度内に入ってきたお金）（単位：万円）

使用料（岳南排水路の使用料）	4億9,634
繰入金（基金からの取りくずし金）	3,000
繰越金（前年度からの繰越金）	1億 480
諸収入（基金運用収入）	5,215
計	6億8,329

歳出（会計年度内に使ったお金）（単位：万円）

総務運営費（事務費や庁舎管理などに）	1億3,673
管路施設費（管路施設の整備に）	3億3,145
ポンプ場管理費（ポンプ場の運転や整備に）	4,061
排水調査費（硫化水素などの調査に）	231
積立金（災害復旧や退職手当に備えた積立金に）	1億 687
計	6億1,797

平成24年度会計決算

歳入決算額は6億8,329万円で、前年度決算額と比較して4,805万円（6・6％）の減少となりました。これは、主に使用料収入が減少したことによるものです。

歳入の73％を占める使用料収入は、基本料金と従量料金により構成されています。

基本料金の算定基礎となる許可排水量は、2工場の増量があったものの、3工場の廃止、4工場の減量により、前年度に

比較して13万3,208㎡/日（9・8％）減少し、122万9,492㎡/日となりました。

従量料金の算出基礎となる実績排水量は、前年度と比較して2,340万㎡/年（7・6％）減少し、約2億8,330万㎡/年となりました。

これにより、基本料金と従量料金を合わせた使用料収入は、平成24年11月分からの使用料金減額措置の影響もあわせ、前年度と比較して12・1％減少しています。

歳出決算額は6億1,797

万円で、前年度決算額と比較して856万円（1・4％）の減少となりました。

これは、総務運営費、ポンプ場管理費及び積立金が減少したことによるものです。

実施した事業は、管路施設費として、富士宮工区改良工事、管渠更生工事8件、人孔整備工事13件のほか、管渠劣化診断業務委託、管内点検作業委託4件など3億3,145万円。

ポンプ場管理費として、ポンプ場運転管理業務委託、ポンプ場施設耐震診断業務委託、ポンプ場塗替塗装工事など4,061万円。

その他、排水調査費として、水質分析業務や硫化水素調査に係る経費として231万円を執行しました。

平成25年度会計補正予算

平成25年度組合会計補正予算は、歳入歳出予算に3,531万6千円を追加し、6億6,131万6千円となりました。

これは、平成24年度の決算確定に伴い、前年度繰越金を追加したことによりです。



議場風景



◆◆ 岳南排水路運営委員会開催 ◆◆

平成26年度 夏季工場排水流入禁止期間が決定

平成26年7月28日(月)午前5時から8月1日(金)午後5時まで

平成25年11月11日(月)午後1時30分から岳南排水路運営委員会を開催しました。

今回は人事異動などに伴い、王子マテリア(株)富士工場長
藤尾 肇氏、富士商工会議所専務理事 古郡 英治氏が新たに委員に就任されました。

委員会で審議・報告された事項は、次のとおりです。

審議事項 ○平成26年度夏季工場排水流入禁止期間について

報告事項 ○平成24年度事業報告

○平成25年度夏季管内点検結果



富士商工会議所 古郡専務理事



王子マテリア(株)富士工場 藤尾工場長

就任挨拶をする新委員

岳南排水路運営委員会委員名簿

任期 平成26年11月15日まで

職	所 属	役 職	氏 名	委員構成
委員長	丸金製紙(株)	会 長	鈴木 基之	使用者
副委員長	丸富製紙(株)	社 長	佐野 武男	使用者
副委員長	日本製紙(株)吉永工場	工 場 長	おと 音 徹	使用者
委 員	太洋紙業(株)	社 長	わた 渡 和 裕	使用者
委 員	紺屋製紙(株)	会 長	やま 本 尊 久	使用者
委 員	KJ特殊紙(株)富士工場	工 場 長	むら 田 正 之	使用者
委 員	日本製紙パピリア(株)原田工場	工 場 長	き 村 敦 俊	使用者
委 員	王子マテリア(株)富士工場第一工場	工 場 長	ふじ 藤 肇	使用者
委 員	富士商工会議所	専務理事	ふる 古 英 治	知識経験者
委 員	富士宮商工会議所	専務理事	もち 望 月 利 浩	知識経験者
委 員	富士市上下水道部	部 長	もり 森 田 正 郁	富士市
委 員	富士市産業経済部	部 長	つち 土 屋 俊 夫	富士市
委 員	富士宮市水道部	部 長	お 小 沢 政 基	富士宮市

平成26年度夏季工場排水流入禁止期間

平成26年度の工場排水流入禁止期間は
平成26年7月28日(月)午前5時から
平成26年8月1日(金)午後5時まで
と決定しました。
なお、路線別の流入禁止日程は、工事、点検及び各種調査に必要な日数となります。

平成24年度事業報告

(一面の議会報告をご参照ください。)

平成25年度夏季管内点検結果

点検期間中に実施した作業は委託9件、工事19件、関連作業3件の計31件でした。
管内点検委託は、異状箇所の早期発見、早期対処を目的として、4工区に分けて実施しました。
点検延長は約18kmで、管径1・1m以上は作業員による目視調査、管径1m以下の狭小な箇所はTVカメラによる調査を実施しました。
この結果、管の継ぎ手からの

浸入水、管壁面の破損、鉄蓋の腐食などが確認されました。これらは、緊急に対処が必要となる異状ではないため、今後も追跡調査を行い、順次対処をしていきます。

その他の委託作業は、各路線にあるゲート11箇所(16門)の点検、今泉ポンプ場の電気設備などの点検を実施しました。ゲートや今泉ポンプ場内の電気設備に異状は見られなかったものの、年数の経過した設備も多いため、今後も計画に基いて点検を実施していきます。

61.9mを製管工法または反転工法により施工しました。その他の工事は、管路接続工事、管内補修工事、管内止水工事などを施工しました。工事については、施工日数が短期間であり、狭小な作業環境です。自然環境などにあまり左右されず、作業効率が良い安全で確実な工法を選択し、採用しています。

なお、点検期間中は激しい暑さの中で作業を行うため、熱中症などの防止対策を職員・作業員に周知徹底させ、体調管理には十分配慮いたしました。



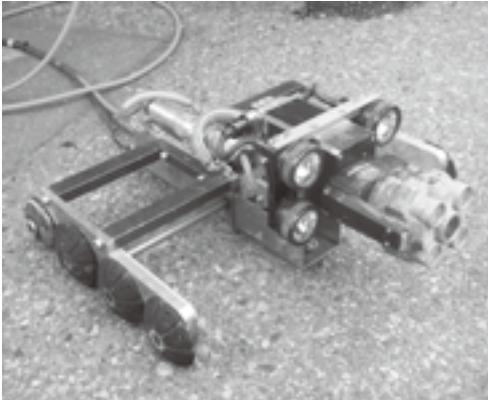
委員会風景

夏の点検・集中工事が 終了しました

〈平成25年 7 月22日～ 7 月26日〉



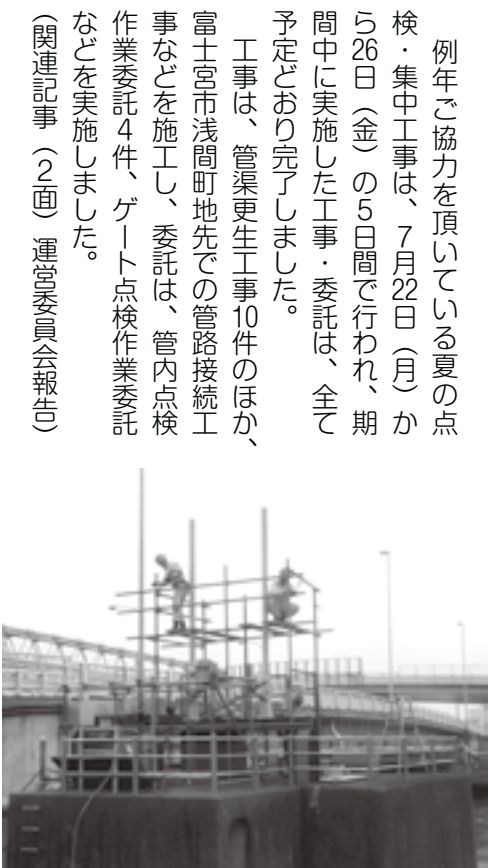
反転工法による管渠更生工事 更生材挿入状況
(岳南1号第4排水路 富士市久沢地先)



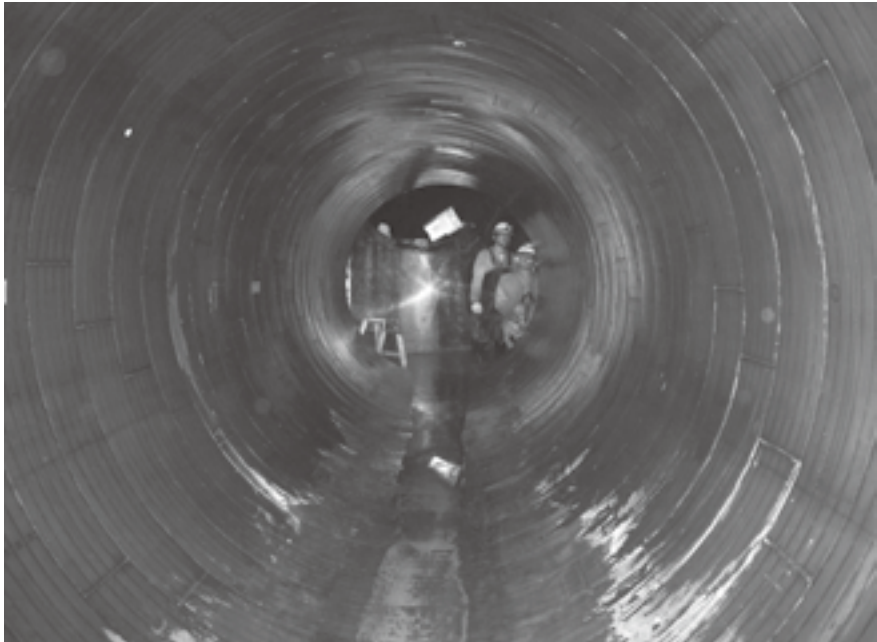
狭小な管内の点検時に用いるTVカメラ車



管内走行中のTVカメラ車



中河原ゲートの点検作業状況



製管工法による管渠更生工事完成状況
(岳南2号第1排水路 富士市今泉地先)



新管と既設管の接続状況
(岳南1号第1排水路 富士宮市浅間町地先)

使用 者 の 動 き

平成25年 7 月 1 日から平成25年11月30日までの使用者の変更は次のとおりです。

代 表 者	工場名	新しい代表者
	王子マテリア(株)富士工場第一工場 王子マテリア(株)富士工場第二工場	藤尾 肇 氏
	トーヨーカラー(株)富士製造所	熊谷 佳也 氏
	王子キノクロス(株)富士工場	遠藤 弘樹 氏
名 称	変更前の工場名	新しい工場名
	日本製紙(株)板紙事業本部 吉永工場	日本製紙(株)吉永工場

ー 岳南排水路使用者の皆様へ ー

夏の点検・集中工事に際しては、各工場にて事前に対策を講じていただいたことにより、雨水などが排水路に流入すること無く、予定していた委託・工事は全て無事に終了することができました。

ご協力ありがとうございました。

なお、管内点検において、硫化水素による鉄蓋等の腐食が確認されています。このことから、今後も岳南排水路施設の安全性確保のため、適正な排水管理をお願い致します。

***** 人事行政の運営状況公表 *****

職員の給与などを公表します



岳南排水路管理組合の給与や人事に関する事について公表します。なお、岳南排水路ホームページの「人事行政の公表」からも、詳しい情報をご覧になれます。

給与などの状況

人件費 (千円未満切捨て) (平成24年度会計決算)

歳出総額 (A)	6億1,797万5,000円
人件費 (B)	9,590万3,000円
人件費の比率 (B/A)	15.5%
平成23年度の人件費の比率	19.5%

人件費には職員の給与、管理者（富士市長）や管理組合議員などに支給される報酬などが含まれています。

職員給与費 (千円未満切捨て) (平成24年度会計決算)

職員数 (A)	13人
給料	4,407万4,000円
職員手当	1,066万5,000円
期末勤勉手当	1,645万 円
合計 (B)	7,118万9,000円
1人当りの給与費 (B/A)	547万6,000円

職員手当とは扶養手当、住居手当などの諸手当で、退職手当は含まれていません。

(問合せ)

総務課庶務係 (TEL) 51-2623 (FAX) 51-2676
《HP》<http://gakunan-haisuiro.jp/>

富士市役所ホームページの「施設の情報」の中の「上下水道関連施設」からもアクセスできます。

平均給料月額、平均年齢 (平成25.4.1現在)

一般行政職	29万7,989円 (39.1歳)
-------	-------------------

一般行政職は、一般行政事務に従事する事務・技術職員をいいます。

職員の初任給

(平成25.4.1現在)

区分	岳南排水路管理組合	富士市(管理市)	国
一般行政職	大学卒	17万8,800円	17万8,800円
			総合職(大卒) 18万1,200円
	高校卒	14万4,500円	一般職(大卒) 17万2,200円
			一般職(高卒) 14万 100円

経験年数別・学歴別平均給料月額

(平成25.4.1現在)

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒 26万8,625円	32万3,371円	37万 600円
	高校卒 —	27万5,440円	33万4,850円

退職手当

(平成25.4.1現在)

区分	岳南排水路管理組合		富士市(管理市)		国	
	自己都合退職	勸奨・定年退職	自己都合退職	勸奨・定年退職	自己都合退職	勸奨・定年退職
勤続20年	23.03月分	28.7875月分	23.03月分	28.7875月分	23.03月分	28.7875月分
25年	32.89月分	38.955 月分	32.89月分	38.955 月分	32.89月分	38.955 月分
35年	46.55月分	55.86 月分	46.55月分	55.86 月分	46.55月分	55.86 月分
最高限度	55.86月分	55.86 月分	55.86月分	55.86 月分	55.86月分	55.86 月分

勸奨退職の場合は、富士市、国と同じく定年前早期退職特別措置（2～20%加算）があります。

級別職員数などの状況

(平成25. 4. 1現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	合計
標準的な職務	主事補技師補	主事技師	上席主事上席技師	主査	係長	課長補参事	局長参事	
職員数	1人	4人	2人	2人	1人	3人	1人	14人
(うち男)	(1人)	(4人)	(2人)	(2人)	(0人)	(3人)	(1人)	
(うち女)	(0人)	(0人)	(0人)	(0人)	(1人)	(0人)	(0人)	
構成比	7.1%	28.6%	14.3%	14.3%	7.1%	21.5%	7.1%	100%

福利厚生状況

定期健康診断の状況

(平成24年度)

対象者	13人
受診者	13人
受診率	100%

公務災害などの認定状況

(平成24年度)

公務災害	0件
通勤災害	0件
計	0件

そのほかの主な福利厚生事業

■ライフプラン事業

職員の生涯生活設計（ライフプラン）の意識啓発を図るため、58歳を対象とした「退職準備型」のセミナーに参加しています。

■被服の貸与

職員の公務能率の向上を図るため、職員に対し作業服などの被服貸与を行いました。

■職員互助会への加入

職員は福利厚生のため富士市職員互助会に加入しています。富士市職員互助会は、平成24年度から職員の会費で運営されています。

公平委員会の状況

公平委員会とは、地方公共団体職員の利益の保護と公正な人事権の行使を保障するための機関です。富士市と岳南排水路管理組合は、地方公務員法第7条第4項の規定により、共同で公平委員会を設置しています。

公平委員会の権限は、地方公務員法第8条第2項により、おおむね次のように定められています。

■職員の給与や勤務時間、そのほかの勤務条件に関する要求を審査・判定し、必要な措置をとること

■職員に対する不利益な処分についての不服申し立てに対する議決や決定をすること

■職員の苦情を処理すること

公平委員会の業務状況

(平成24年度)

業務の種類	件数
勤務条件に関する措置の要求の状況	0件
不利益処分に関する不服申し立ての状況	0件

定員の状況

(単位:人 各年4月1日現在)

区分	一般行政職		
	総務課	施設課	計
職員数	平成24年 7	6	13
	平成25年 8	6	14
増減	1	0	1

職員数は管理者（富士市長）や副管理者（富士市副市長）などの特別職以外の職員数であり、臨時職員を除いています。

研修状況

(平成24年度)

富士市(管理市)に依頼した研修		
区分	対象職員・人数	主な内容
基本研修	昇任者など6人	政策形成研修・マネジメントに関する研修など
専門・特別研	受講希望者など11人	法律講座・接遇研修など

岳南排水路管理組合で実施した研修		
区分	対象職員・人数	主な内容
派遣研修	専門知識・技術の取得を要する職員30人	日本下水道協会などの外部研修機関へ派遣

対象職員人数は、研修参加延べ人数です。